

2008年
5月1日
No.43

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融一般労働組合滋賀支部)
TEL・FAX 077-522-7868

地銀連「年金者部会・OB会 学習交流会」 親睦・情報交換・諸活動のネットワークづくりを

地銀連は、4月24日・25日、東京都港区の南青山会館において「年金者部会・OB会 学習交流会」を開きました。全国から70人が集まり、さざなみネットからは山崎書記長、奥村執行委員が参加しました。

1日目は、(株)レフラスック創立5周年・記念講演会があり、作家・東京大空襲戦災資料センター館長の早乙女勝元さんが「いのちと平和の尊さを～ある作家の体験から」の演題で、次のレジメに沿って講演されました。

- 1、私の8月15日～日本の憲法をどう受けとめたのか
- 2、あの日、あの時～戦争と民間人との関係
- 3、そして今日から明日へ

①現状の問題点を考える
～憲法と平和

②もし9条を変えられたなら

③何事も一人から始まる

2日目は、りそな企業年金裁判を支援する会会長夏野弘司さんが「りそな企業年金裁判について」と題して講演されました。

その後、「年金者部会・OB会など地銀連各単組諸先輩の親睦・情報交換・諸活動のネットワークづくり」について意見を交換し、準備会を立ち上げネットワークを作っていくことを確認しました。



レフラスック創立5周年記念講演会 早乙女勝元さん 平和のために 勇気の心を いつもいつも

(参加者の感想)

久しぶりの会議で、若干不安を感じながら参加しました。参加されておられる先輩は、見かけは年をとられたなあとの感じてましたが、今も変わらず元気に多方面に活動されていることを聞き感動しました。

早乙女勝元さんの講演は、「戦争と青春」のDVDを15分鑑賞することから始まり、東京大空襲の体験談を交えながらわかりやすく講演され、心に迫るところが多く、感動することがいっぱいありました。特に「運動には未来がある。教える・伝える義務がある」との最初の言葉と、最後に朗読された「平和の誓い」の詩(後記)に感動しました。厳しい中にも柔らかい

流れて、経験の中から出た人柄に好感を覚えました。

平和の誓い

平和のために/
私にも/できることがある/
平和について学ぶこと/
平和について語り

かけること/平和のために歩くこと/平和の仲間を増やすこと/平和のために/勇気の心を/いつもいつも…

私も小さなことからでも出来ることから頑張ります。



講演をされる早乙女勝元氏



岩波美智子さん 画

りそな企業年金裁判について

東京地方裁判所は、3月26日、退職年金額確認請求事件に関し、原告の訴えをしりぞける不当な判決を言い渡しました。

元々、りそな銀行は公的資金の返済原資捻出のために退職者まで犠牲を求める年金減額を強行したものです。

今回の判決は、「受給者の年金減額を容易にせよ」という財界の規制緩和要求に迎合し、受給者の老後保障という厚生年金保険法の精神から逸脱したものです。

直ちに原告回は控訴されましたが、もし今回の裁判がこれで確定するようになつたら、昨今の運用環境が悪化した下で、多くの企業年金で受給者の減額まで踏み込んでくるのではないかと懸念します。

人ごとではありません。今後、一層の支援が必要です。